

# 大使館からのお知らせ

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

## 「35歳男性、銃で撃たれて死亡」

6月1日（日）午前3時45分、サンホセ県デサンパレードス市ロスギート地区において、35歳のニカラグア人男性が通りがかりのバイクから銃で撃たれて死亡した。

## 「45歳男性、銃で撃たれて死亡」

6月2日（月）午前1時25分、サンホセ県サンホセ市サンセバスティアン地区において、45歳の男性が胸部と目に2発の銃弾を受けて死亡した。加害者は不明。

## 「34歳女性が元夫に殺され、元夫は自殺」

6月13日（金）午後6時50分、サンホセ県クリダバ市の民家において、DV被害を受けていた34歳の女性がDV加害者である元夫に刃物で襲われ死亡した。元夫はその後、首を吊り自殺した。

## 「男が銃発砲、27歳男性死亡、4名ケガ」

6月14日（土）午後11時、サンホセ県パパス市の酒屋において、男が店内の客に向かって銃を数発発砲し、27歳の男性が重体となり、4名が負傷した。重体の男性は翌日病院で死亡した。

## 「20代男女、銃で撃たれて死亡」

6月18日（水）午前8時30分、アラフエラ県デサンパレードス市の民家において、29歳の男性と21歳の女性が銃で撃たれて死亡した。29歳男性は強盗・車両盗難などの前科があり、21歳女性に関しては、母親がコカイン所持で6月3日に逮捕されており、麻薬などの事件絡みで殺害されたのではないかとみられている。

## 「車内から36歳男性の遺体発見」

6月22日（日）午後10時30分、エレディア県エレディア市バリアル地区の路上に停車していた車の中から、36歳のエルサルバドル人男性の遺体が発見された。男性は銃で撃たれており、遺体発見から数時間後に同乗していたというニカラグア人男性が警察に出頭したが、「発砲音を聞いてすぐ逃げた。事件には関与していない。」と供述している。

## 「銃殺遺体、車から投げ捨てられる」

6月27日（金）午後10時、サンホセ県サンホセ市アティージョ地区の路上において、路肩に停車した車から遺体が投げ捨てられた。遺体は頭部にビニール袋が被せられ、手には縛られた痕があり、銃で撃たれて死亡したものとみられる。身元は不明。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆  
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140  
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)  
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで